



エアサーファークラシック

取扱説明書

Air Surfer Classic

AC110P / AC110N

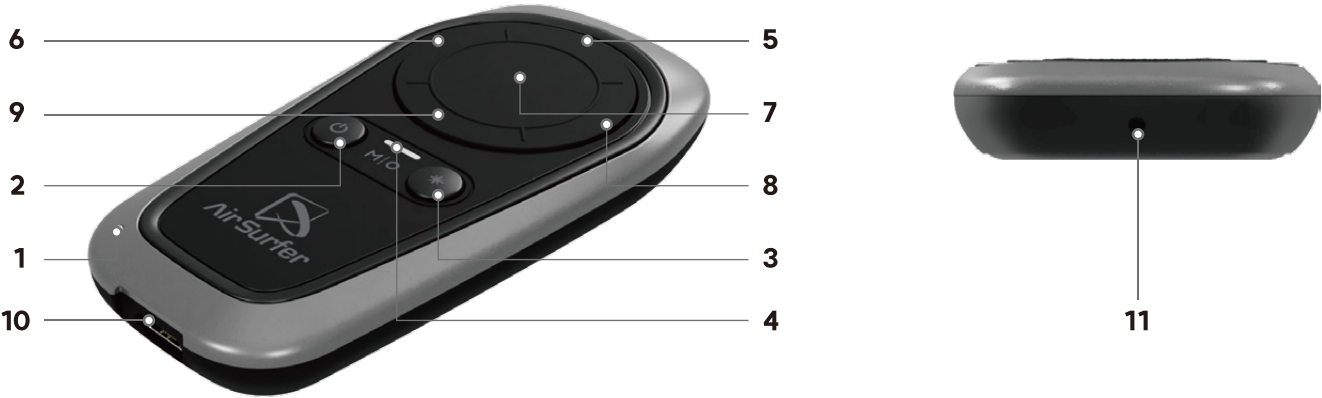


製品の主な名称	1
機能及び操作方法	2
電源 オン/オフ	2
節電	2
Bluetoothモードの使用方法	2
WindowsでBluetoothを接続および設定する方法	3
macOSでBluetoothを接続および設定する方法	4
AndroidでBluetoothを接続および設定する方法	5
iPadOS, iOSでBluetoothを接続および設定する方法	6
充電する	9
基本モード	9
PPTモード	15
注意事項	20
安全のための注意事項	20
使用時注意事項	20
製品仕様	21
製品の品質保証	22



- ・この取扱説明書をお読みの上,正しくお使いください。
- ・本説明書の内容は製品のファームウェアバージョンによって異なる場合があります、ユーザーに通知なしに一部変更されることがあります。ファームウェアアップデート時、BLDホームページに内容をお知らせします。
- ・製品デザイン/製品仕様は品質向上のため予告なく変更する場合がございます。

製品の主な名称



1	充電状態表示灯	充電器接続時の充電状態を知らせる表示灯です。
2	電源ボタン	電源をオン / オフにすることができます。
3	OSボタン (PTモード / レーザーポインター)	保存された3つのOSのうち、現在接続されている機器と同じOSに設定することができ、PPTモードへの切り替えも可能です。
4	LEDモード表示灯	現在設定されている(OS/PPTモード)状態がLEDの色で表示され、バッテリーが不足している時は赤く点滅します。
5	上段タッチパッドエリア/上段ボタン	タッチパッドのうち上段領域で、クリックとタッチで機能を使用することができます。詳しい機能は機能表をご確認ください。
6	左側タッチパッドエリア/上段ボタン	タッチパッドのうち左側の領域で、クリックとタッチで機能を使用することができます。詳しい機能は機能表をご確認ください。
7	中央タッチパッドエリア/上段ボタン	タッチパッドのうち中央の領域で、クリックとタッチで機能を使用することができます。詳しい機能は機能表をご確認ください。
8	右側タッチパッドエリア/上段ボタン	タッチパッドのうち右側の領域で、クリックとタッチで機能を使用することができます。詳しい機能は機能表をご確認ください。
9	下段タッチパッドエリア/上段ボタン	タッチパッドの下段領域で、クリックとタッチで機能を使用することができます。詳しい機能は機能表をご確認ください。
10	充電器端子挿入口	USB Type-Cで接続して充電します。
11	レーザー出力部	レーザーポインター使用時に光が照射される部分です。

製品の主な名称

電源 オン/オフ

電源ボタンを長押しして電源をオンまたはオフにします。電源を入れるとLEDモード表示灯が点滅し、デバイスとのペアリングが開始されます。デバイスと接続されると、LEDモード表示灯の点滅が止まり、点灯したままの状態になります。

節電

5分間ボタンまたはタッチの入力がない場合、機器は自動的に節電状態に切り替わります。いずれかのボタンを押すと、再び動作状態に切り替わります。節電状態に進入する時間はアプリで調整できます。

Bluetoothモードの使用方法

正常に機能を使用するために、OSボタンをダブルクリックして接続するデバイスに対応するBluetoothモードを選択してください。設定されたOSはLEDで確認できます。各モードに初期設定されているOSバージョン(Windows/Mac)は、製品/パッケージのステッカーまたはアプリで確認でき、必要に応じてアプリを使って変更することも可能です。

 ② OSボタン：ダブルクリック	Bluetoothモード	Greenモード(PC)	Blueモード(タブレット)	Orangeモード(スマートフォン)
				
	① LEDモード表示灯	● 緑色	● 青色	● オレンジ色
	接続デバイス名	A-Surfer Classic_G	A-Surfer Classic_B	A-Surfer Classic_O
	Winバージョン	Windows	Android	Android
	Macバージョン	macOS	iPadOS	iOS

1. ペアリングと接続

Bluetooth初期ペアリング

- ① 電源ボタンを長押しして、電源を入れます。
- ② OSボタンをダブルクリックして、接続するデバイスに対応するBluetoothモードを選択します。
- ③ 選択されたモードはLEDの色で確認できます。LEDが点滅し、ペアリング待機状態になります。
- ④ 接続したいデバイスのBluetooth設定画面で「A-Surfer Classic_G/B/O」を選択し、接続します。
接続が完了すると、LEDの点滅が停止し、ペアリングが完了します。

Bluetoothモード別のデバイス登録・切り替え(マルチデバイス接続)

最大3台までのデバイスを、Bluetoothモードごとに個別に登録できます。各モードでデバイスを接続するには、対応するBluetoothモードを選択し上記と同じ手順でペアリングを行ってください。モードごとに3台のデバイスとのペアリングが完了した後は、OSボタンをダブルクリックしてモードを切り替えることで、自動的に登録済みのデバイスに接続されます。

2. ペアリング情報の初期化

特定モードの初期化

特定のBluetoothモードで登録されたペアリング情報を削除するには、該当モードを選択した状態で、電源ボタンとOSボタンを同時に長押しします。LEDが点滅し、そのモードのペアリング情報が初期化され、新たなペアリング待機状態に移行します。

全モードの初期化

すべてのモードのペアリング情報を削除するには、電源がオフの状態電源ボタンとOSボタンを同時に長押しします。LEDが点滅し、すべてのモードのペアリング情報が初期化され、新たなペアリング待機状態に移行します。

WindowsでBluetoothを接続および設定する方法

1. Bluetooth接続(Windows11基準)

- ① Bluetooth接続を行うために、まずデバイスの電源を入れてから以下の順番に沿って進めてください。
- ② スタート > 設定 > Bluetoothとデバイス、またはタスクバーのBluetoothを選択してBluetoothとデバイスに入ります。



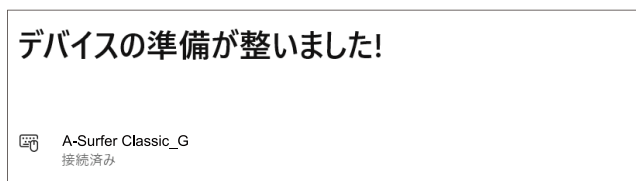
- ③ BluetoothがONになっていることを確認します。それから「デバイスの追加」を選択してください。



- ④ 「デバイスの追加」で「Bluetooth」を選択し、リストから「A-Surfer Classic_G」を選択してください。



- ⑤ 「接続済」と表示されていることが確認できたら、Air Surfer Classicを使用します。



製品の主な名称

macOSでBluetoothを接続および設定する方法

1. Bluetooth接続

- ① Bluetooth接続を行うために、まずデバイスの電源を入れてから以下の順番に沿って進めてください。
- ② メニュー > システム環境設定 > Bluetoothを選択します。

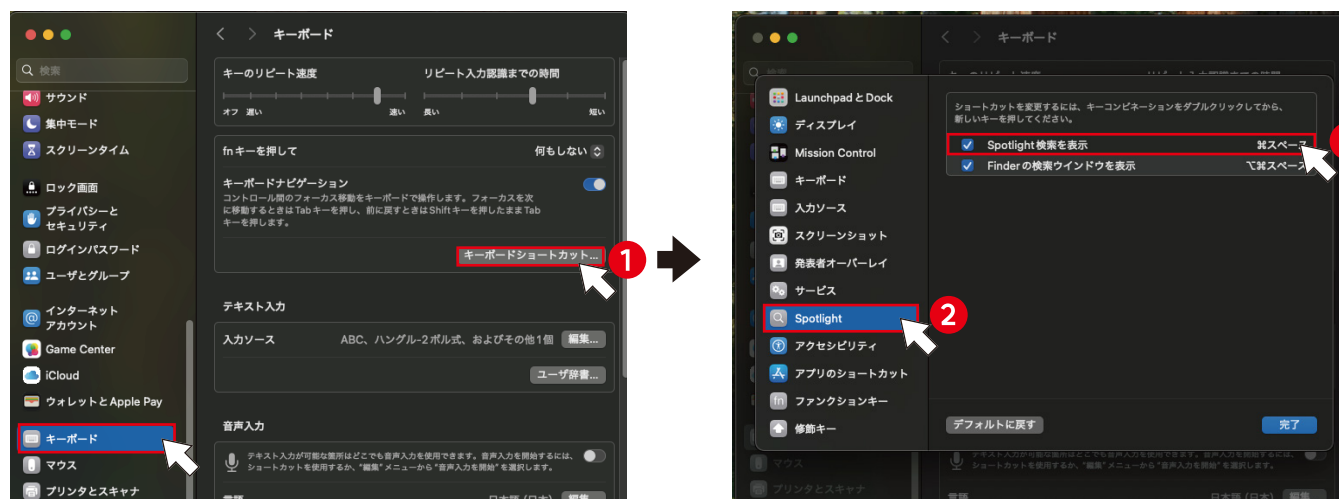


- ③ BluetoothをONにして、接続可能な機器のリストから「A-Surfer Classic_G」を選択します。「接続済」と表示されていることが確認できれば、Air Surfer Classicを使用します。



2. ショートカット「URLを開く」の実行設定

- ① 「システム環境設定」> 「キーボード」を選択し、「ショートカット」メニューをクリックします。
- ② 「Spotlight」> 「Spotlight検索を表示」を選択して使用します。



AndroidでBluetoothを接続および設定する方法

1. Bluetooth接続

- ① Bluetooth接続を行うために、まずデバイスの電源を入れてから以下の順番に沿って進めてください。
- ② 設定 > 接続 > Bluetoothを選択します。



- ③ BluetoothをONにして、接続可能な機器のリストから「A-Surfer Classic_B/O」を選択します。
「接続済」と表示されていることが確認できれば、Air Surfer Classicを使用します。



iPadOS, iOS でBluetoothを接続および設定する方法

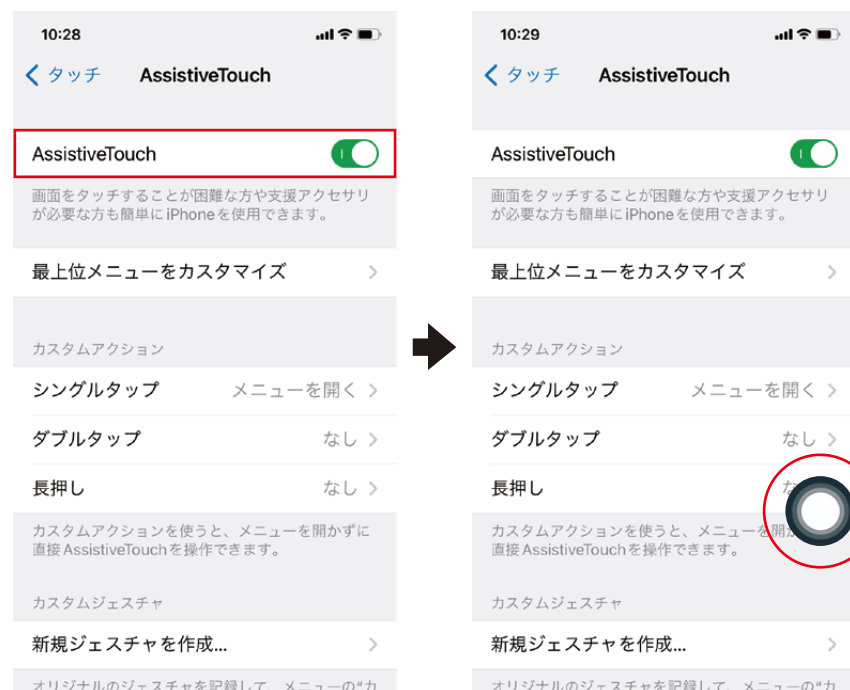
Bluetooth接続をした時にマウスポインターが見えない場合は？

1. マウスポインターを有効にする

① 設定 > アクセシビリティ > タッチ > AssistiveTouchの順に選択します。



② AssistiveTouchをオンにすると、以下のように1つのボタンが表示されます。



■ カーソル使用時にメニューアイコンを隠す



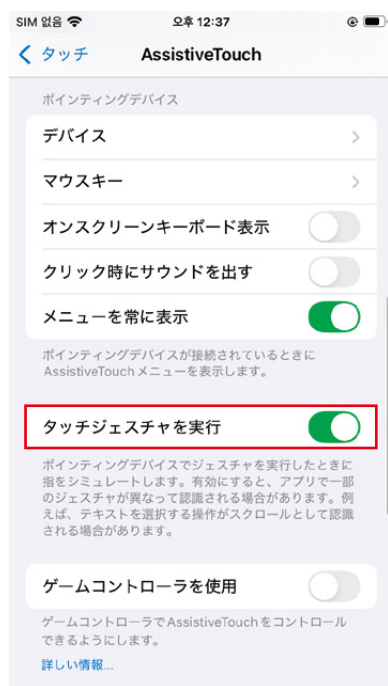
「メニューを常に表示」をオフにするとメニューアイコンが消えます。

iPadOS, iOSでBluetoothを接続および設定する方法

一部のスワイプ機能が動作しない場合は？

1-2. 「タッチジェスチャーを実行」をオンにする

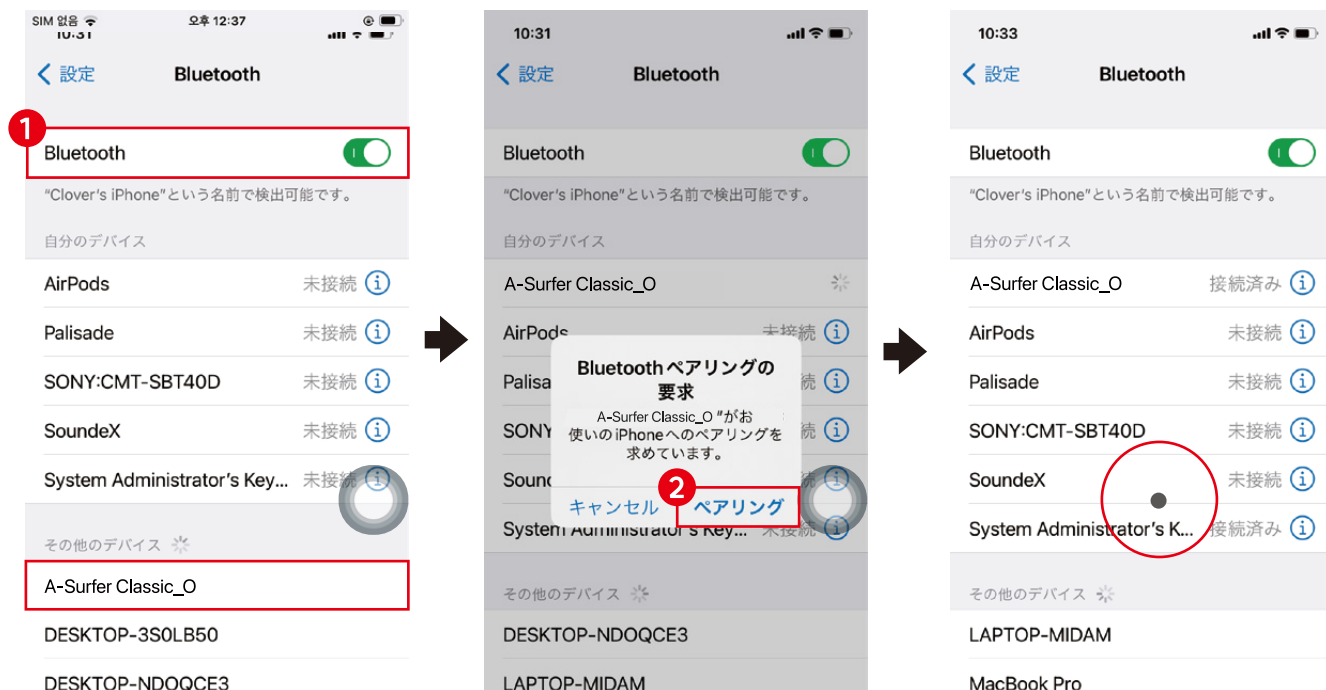
① AssistiveTouchで「タッチジェスチャーを実行」をオンにすると、一部の機能が正常に動作します。



1-3. Bluetooth接続

① 設定 > Bluetoothがオンになっていることを確認し、デバイス一覧から「A-Surfer Classic_B/O」を探して接続します。

② 接続されると、画面にカーソルが表示されます。



iPadOS, iOSでBluetoothを接続および設定する方法

スクロールが逆方向に動いている場合は？

2. 「ナチュラルスクロール」をオフにする(スクロール方向の変更)

選択する場合、画面のコンテンツが指の動きの方向と同一な方向に移動される。

「トラックパッドとマウス」の欄は、接続状態のみ表示されます。

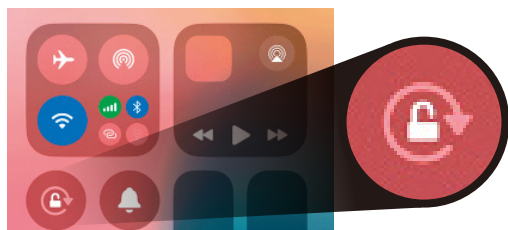
① 設定 > 一般 > トラックパッドとマウスの順番に選択して移動後、「ナチュラルなスクロール」をオフにします。



カーソルとスクロールが異常な方向に動作する場合は？

3. iPhoneの縦向き画面の固定

画面が縦向きに固定されている場合、カーソルとスクロールが正常に動作します。「コントロールセンター」を開き、「画面の縦向きロックアイコン」をタップして画面の向きを固定します。横向きで使用するには、再度アイコンをタップして固定を解除してからご使用ください。



製品の主な名称

充電する

充電ケーブル:USB Type-Cで接続して充電します。

バッテリーが不足している場合、LEDモード表示灯が赤色に変わり点滅します。
充電ケーブル(USB Type-C)を接続すると充電状態表示灯が赤色に点灯し、緑色に変わるまで充電してください。
充電中にも使用可能で、電源を切っても充電は続きます。充電中に電源を入れるには、充電ケーブルを一度外して電源ボタンを長押ししてください。

	① LEDモード表示灯	状態	② 充電状態表示灯	状態
	● 赤色点滅	バッテリーが不足しています。	● 赤色点灯	デバイスが充電中です。
			● 緑色点灯	充電が完了しました。

基本モード

基本モードを使用する前に

① 使用前にBluetoothモードを確認する

接続するデバイスと同じBluetoothモードになっているかをLEDモード表示灯で確認してから使用します。

② ウェブブラウザで使用中か、ウェブブラウザアプリで使用中かを確認する

基本機能は、標準のウェブブラウザまたはウェブブラウザアプリで正常に動作します。
標準ブラウザ以外のアプリでは、一部の機能が動作しない場合があります。

③ 「ホイールボタン・クリック&スクロール」機能がオンになっていないか確認する

「ホイールボタン・クリック&スクロール」機能がオンになっていないか確認します。
スクロール領域以外でこの機能を実行した場合、カーソルが動作しない可能性があります。
\中央エリアを一度タップするか、左ボタンをクリックして機能を終了します。

■ 基本モードタッチパッド機能表

対応プログラム

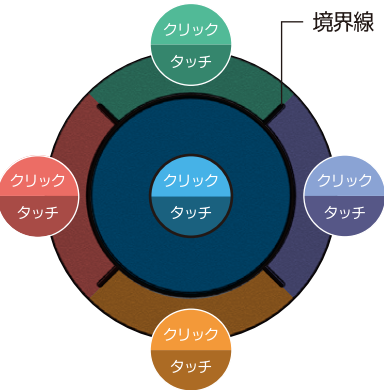
 Chrome、Safari、Edge

互換性

 Windows、macOS、Android(タブレット/スマートフォン)、iPadOS、iOS

ボタン(クリック、ダブルクリック、ロングクリック)の機能はAir Surfer アプリで変更できます。

- + 連続動作
- 後続動作



動作方法	機能
クリック	前のページに移動
ダブルクリック	現在のタブを閉じる 01)
長押し	[PC] 現在のウィンドウを閉じる [タブレット/スマートフォン] ホーム画面に戻る 02)
左側(右側)にスワイプ	[PC/タブレット/スマートフォン] 音量調節 [タブレット/スマートフォン・カメラアプリ] カメラシャッター
左側(右側)に境界線を越えてスワイプした後、タッチしたままで維持する	音量自動調節

01) Windowsでタブが1つだけの場合、「現在のウィンドウを閉じる」が実行されます。
02) デスクトップで実行すると、システム終了ウィンドウが表示されます。

動作方法	機能
クリック	マウスの左ボタンをクリック
ダブルクリック	マウスの左ボタンをダブルクリック
ロングクリック→[中央領域]をタップしてからタッチを維持した状態で移動→[左側領域]をクリック/[中央領域]をタブ	ホールド、ドラッグ&ドロップ
上下にスワイプ	[高速スクロール] 上下スクロール
上(下)に境界線を越えてスワイプした後、タッチしたままで維持する	自動連続スクロール(上下)

動作方法	機能
クリック	1ページ下に移動
ダブルクリック	1ページ上に移動
長押し	ページのトップに移動
タップ	マウスの左ボタンをクリック
ダブルタップ	マウスの左ボタンをダブルクリック
タブをした後、タッチをしたままで対象(ファイルなど)を移動させる	カーソル移動
対象(ファイルなど)をダブルタップした後、タッチを保った状態で移動後、タッチから指を離す	ドラッグ&ドロップ
ダブルタップした後、タッチを維持した状態で境界線を越えてスワイプし、該当領域のボタンをクリックして状態を維持	VRビューの回転

動作方法	機能
クリック	URLを開く(Yahoo Japan) 04)
ダブルクリック	URLを開く(YouTube) 04)
長押し	キーボード(言語)変換 05)
左側(右側)にスワイプ	[PC] 横スクロール
左側(右側)に境界線を越えてスワイプした後、タッチしたままで維持する	[PC] 自動連続スクロール(横)
右にスワイプ	[タブレット/スマートフォン] 現在の画面を右にめくる
左にスワイプ	[タブレット/スマートフォン] 現在の画面を左にめくる

04) 英語キーボードの設定で実行すると正しく動作します。
05) デバイスにインストールされているキーボードの種類によってはサポートされない場合があります。また、一部のOSでは入力フィールド内でのみ動作します。

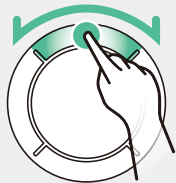
動作方法	機能
クリック	マウスの右クリック
ダブルクリック	スクリーンショット
ロングクリック→[中央領域]を上(下)にスワイプ→[左側領域]をクリック/[中央領域]をタブ	ホイルボタン・クリック & スクロール 03)
上下にスワイプ	[PC] [低速スクロール] 上下スクロール
上(下)に境界線を越えてスワイプした後、タッチしたままで維持する	[PC] 自動連続スクロール(上下)
下にスワイプ	[タブレット/スマートフォン] 現在の画面を下にめくる
上にスワイプ	[タブレット/スマートフォン] 現在の画面を上をめくる

03) スクロール可能な領域で実行すると、「ホイールクリックスクロール」機能が有効になります。
ウェブブラウザ：自動スクロールのアイコンが表示されます。
ウェブブラウザアプリ：一時的に画面が揺れます。

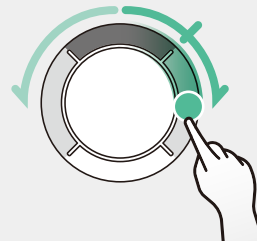
■ 基本モード：ボタンとタッチパッドの組み合わせの使用方法

上部エリア

①



②



① 音量調節

指を右にスワイプすると音量が大きくなり左にスワイプすると音量が小さくなります。

① カメラシャッター タブレット、スマートフォンでのみ動作します

カメラを起動し、左右にスワイプして写真および映像を撮影します。

① + ② 音量自動調節

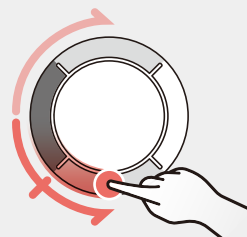
右にスワイプ中に指が右側の境界線を超えると音量が自動的に増加し続け、左にスワイプ中に左側の境界線を超えると音量が自動的に減少し続けます。

左側エリア

①



②



① [高速スクロール]上下スクロール

下にスワイプすると画面が下にスクロールし、上にスワイプすると画面が上にスクロールします。

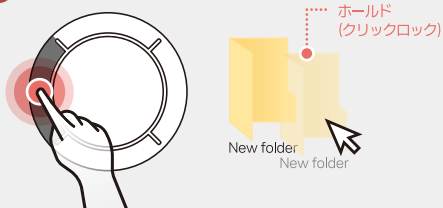
・Android：ホーム画面では上下左右に画面を移動できます。

・Windows, macOS：Google Earth、地図、VRサイトで拡大・縮小が可能です。

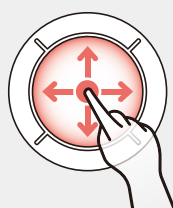
① + ② 自動連続スクロール(上下)

下方向にスワイプ中に指が下の境界線を超えると画面が下に自動的にスクロールし続け、上にスワイプ中に上の境界線を超えると上に自動的にスクロールし続けます。

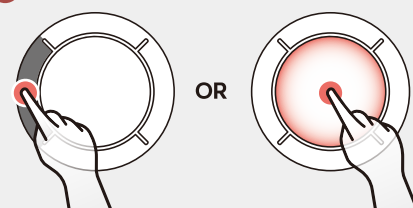
①



②



③



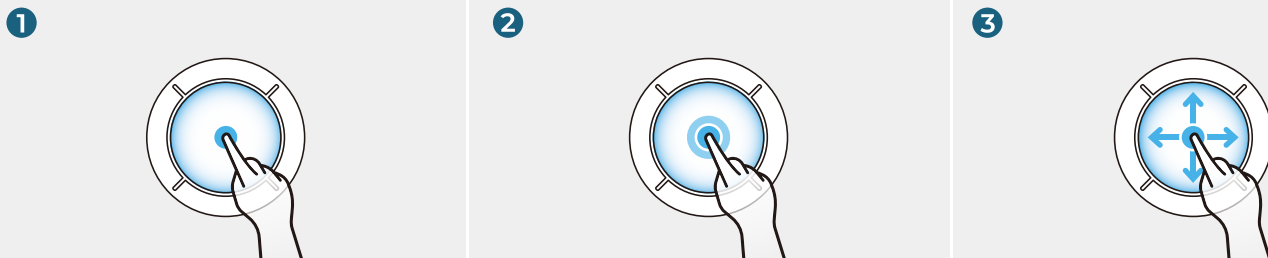
① + ② + ③ ホールド、ドラッグ&ドロップ

ホールド(クリックロック)機能で、移動す項目(フォルダー、ファイルなど)をロングクリックすると、手を離してもクリックされたままの状態になります。

中央領域をタップした後、タッチのままで項目を希望の位置に移動させた後、左側の領域をクリックするか中央領域を再度タップして項目を離すことができます。

■ 基本モード：ボタンとタッチパッドの組み合わせの使用方法

中央エリア



① マウスの左クリック

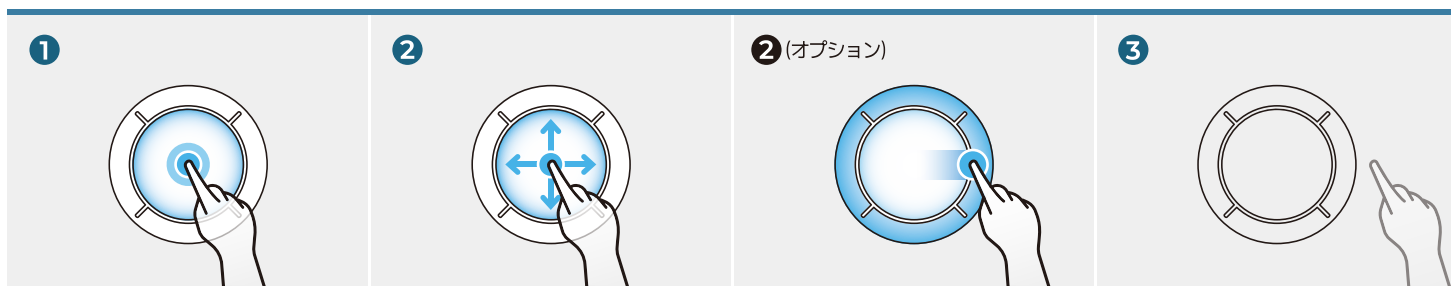
タップすると、アプリやファイルの選択、リンクを開く、プログラムを実行するなどの基本的な操作を行います。

② マウスの左ダブルクリック

ダブルタップすると、アプリ、ファイル、フォルダーを開いたり、プログラムを実行したりすることができます。

③ カーソル移動

タップした後、タッチを維持したまま指を動かすとポインターを動かすことができます。

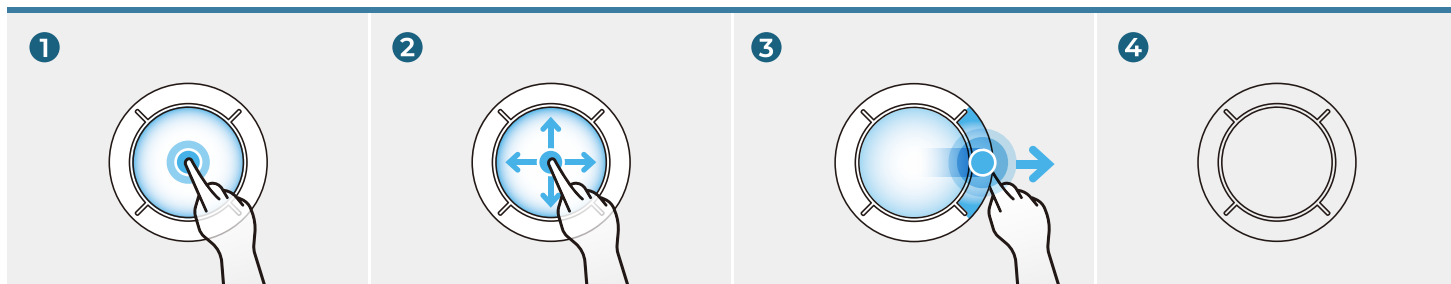


① + ② + ③ ドラッグ&ドロップ(中央エリア内のみ移動可能)

移動する項目をダブルタップした後、タッチを維持したまま希望の位置に移動します。移動が完了したら、指を離して項目から話すことができます。

① + ② + ② + ③ 自動ドラッグ&ドロップ(タッチパッドエリア全体を使用)

移動する項目をダブルタップした後、タッチを維持しながら目的の位置に移動します。移動中に指が境界線を越えると、その方向に自動的に移動し続け、移動が完了したら、指を離して項目から離すことができます。



① + ② + ③ + ④ VRビューの回転

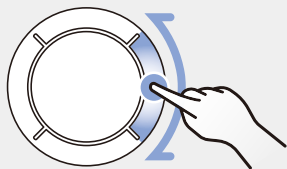
ダブルタップした後、タッチを維持した状態で移動します。移動中に指が境界線を越えたら、その領域のボタンを長押しして状態を維持します。その方向に引き続き画面移動が行われ、移動が完了したら指を離します。

- ・Android/iPadOS/iOS：VRサイト・ビューの回転、一部のサイトとアプリ - 画面めくりで動作。
- ・Windows, macOS：グーグルアース、地図、VRサイトなどで動作(一部のサイトまたはアプリでは未対応)。

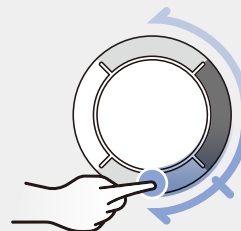
■ 基本モード：ボタンとタッチパッドの組み合わせの使用方法

右側エリア

①



②



① 【低速スクロール】上下スクロール PCでのみ動作します

下にスワイプすると画面が下にスクロールし、上にスワイプすると画面が上にスクロールします。

・Windows, macOS: Google Earth、地図、VRサイトなどで拡大・縮小が可能です。

① + ② 自動連続スクロール(上下) PCでのみ動作します

下方向にスワイプ中に指が下の境界線を超えると画面が下に自動的にスクロールし続け、上にスワイプ中に上の境界線を超えると上に自動的にスクロールし続けます。

①



②



① 現在の画面を下にめくる タブレット、スマートフォンでのみ動作します

下にスワイプすると現在の画面が下に移動します。

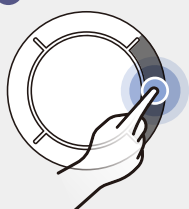
・Android: YouTubeアプリおよびホーム画面でのみ動作します。

② 現在の画面を上をめくる タブレット、スマートフォンでのみ動作します

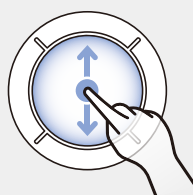
上にスワイプすると現在の画面が上に移動します。

Android: YouTubeアプリおよびホーム画面でのみ動作します。

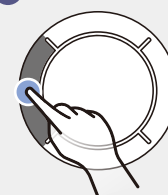
①



②



③



OR



① + ② + ③ ホイールボタン・クリック&スクロール

スクロールしたい位置で右側の領域のボタンをロングクリックすると、アイコンが表示されたり、画面が上下に揺れながら「ホイールボタンクリックスクロール」機能が有効になります。

中央領域で上(下)にスワイプすると、スワイプに比例した速度でスクロールが続き、左側の領域をクリックするか、中央領域をタップして機能を終了します。

■ 基本モード：ボタンとタッチパッドの組み合わせの使用方法

下段エリア

①



②



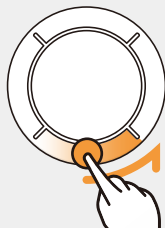
① 左右スクロール PCでのみ動作します

左にスワイプすると画面が左にスクロールし、右にスワイプすると画面が右にスクロールします。

① + ② 左右自動スクロール PCでのみ動作します

右にスワイプ中に指が右側の境界線を越えると、自動的に画面が右にスクロールし続けます。
左にスワイプ中に指が左側の境界線を越えると、自動的に画面が左にスクロールし続けます。

①



②



① 現在の画面を右にめくる タブレット、スマートフォンでのみ動作します

右にスワイプすると、現在の画面が右に移動します。

・Android: YouTubeアプリでは、ホーム画面でのみ動作します。

② 現在の画面を左にめくる タブレット、スマートフォンでのみ動作します

左にスワイプすると、現在の画面が左に移動します。

・Android: YouTubeアプリでは、ホーム画面でのみ動作します。

製品の主な名称

PPTモード

プレゼンテーション時に使用できるPPTモードは、MS Power Pointの「スライドショー」でのみ機能を活用することができます。
基本モードでは、Windows/macOS(●)環境である場合のみPPTモード(●)機能が有効になり、OSボタンを一度クリックするとPPTモードに切り替わります。

 ② OSボタン：クリック	① LEDモード表示灯	状態	Win/And 用製品	Mac/iOS 用製品
	● ピンク色	PPTモード	Windows (PC)	macOS (PC)
	● ● ●	基本モード		

■ レーザーポインター / デジタルポインターの使い方

 ② OSボタン：ロングクリッ	モード	動作	機能
	基本/PPTモード	① 長押し保持 (ロングクリック)	レーザーポインターをオンにする モデルによっては、レーザーポインター(※)が搭載 されていない製品もあります。
		PPTモード	② ロングクリック (トグル* ON)
			② ロングクリック (トグル* OFF)

*トグル：On/Offのように2つの状態のうち1つを選択して使用するキー

レーザーポインターおよびデジタルポインターとして使用できます。

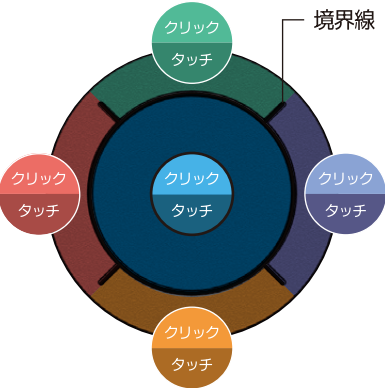
- ① 標準モードおよびPTモードでは、OSボタンを長押ししている間のみレーザーポインターが作動します。
ボタンから手を離すと、レーザーポインターは停止します。
- ② PTモードでは、PowerPointの「スライドショー」モードでのみ使用できるデジタルポインター機能があります。
OSボタンを長押しすると、マウスポインターがデジタルポインターに切り替わり、再度長押しするとマウスポインターに戻ります。

PPTモードを使用する前に

- ① 使用前にLEDモード表示灯でOSを確認する
緑色(Windows/mac OS)基本モードからピンク色のPPTモードに切り替わったかどうか、LEDモード表示灯の色を確認してから使用します。
- ② MS PowerPointプログラムで使用中か確認する
MS Power Pointスライドショー専用で、そのプログラムでのみ正常に動作します。
- ③ 「発表者ツールを使用する」がオンになっているかを確認する。
発表者ツールを使用する場合、スライドショー画面でマウスポインタが表示されない場合は、左または右にポインタを移動しないと、画面にマウスポインタが表示されません。使用しない場合、[スライドショー]タブで[発表者ツールを使用する]の選択を解除してください。

■ PPTモードタッチパッド機能表

対応プログラム MS Power Point 互換性 Windows、macOS



動作方法	機能
クリック	(スライドショー開始) スライドショーを開始
ダブルクリック	(スライドショー開始) 現在のスライドからスタート
長押し	(スライドショー終了) スライドショーを終了
左側(右側)にスワイプ	音量調節
左(右)にスワイプ中に境界線を越えてタッチ状態を維持する	音量自動調節

動作方法	機能
クリック	次のスライドに移動
ダブルクリック	機能なし
長押し	ポインターを表示する
上下にスワイプ	[高速スクロール] 前/次のスライドへ移動
上(下)にスワイプ中に境界線を越えてタッチ状態を維持する	前/次のスライドへ連続移動

動作方法	機能
クリック	次のスライドに移動
ダブルクリック	以前のスライドに移動
長押し	一番最初のスライドに移動
タップ	次のスライドに移動
タブをした後、タッチをしたままで対象(ファイルなど)を移動させる	カーソル移動
ダブルタップ	次のスライドに移動
目標をダブルタップした後、タッチを維持したまま移動した後、手を離す	[ペン/蛍光ペンのがオンの場合] ペン(蛍光ペン)で線描画

動作方法	機能
クリック	マウスの右クリック
ダブルクリック	[Windows] インク★表示/非表示 [macOS] 機能なし
長押し	最後のスライドに移動
上下にスワイプ	[低速スクロール] 前/次のスライドへ移動
上(下)にスワイプ中に境界線を越えてタッチ状態を維持する	前/次のスライドへ連続移動

★ インク：ペン/蛍光ペンで引いた線

動作方法	機能
クリック	[Windows] ペンのオン/オフ [macOS] ペンのオン(オフはなし)
ダブルクリック	[Windows] 蛍光ペンのオン/オフ [macOS] 機能なし
長押し	現在のスライドのすべての インク★を消去 01)
左側(右側)にスワイプ	[ペン/蛍光ペンのがオンの場合] ペン(蛍光ペン)で直線を引く
左(右)にスワイプ中に境界線を越えてタッチ状態を維持する	[ペン/蛍光ペンのがオンの場合] ペン(蛍光ペン)で直線の連続描画

★ インク：ペン/蛍光ペンで引いた線

01) Windows 10で使用する場合、英字キーボードの状態で行う必要があります。
文字が日本語の状態になっている場合は、英語に変換してから使用してください。

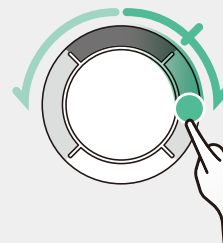
■ PPTモード：ボタンとタッチパッドの組み合わせの使用方法

上部エリア

①



②



① 音量調節

指を右にスワイプすると音量が大きくなり左にスワイプすると音量が小さくなります。

① + ② 音量自動調節

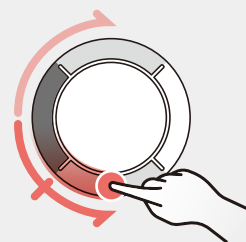
右にスワイプ中に指が右側の境界線を超えると音量が自動的に増加し続け、左にスワイプ中に左側の境界線を超えると音量が自動的に減少し続けます。

左側エリア

①



②



① [高速スクロール]前/次のスライドへ移動

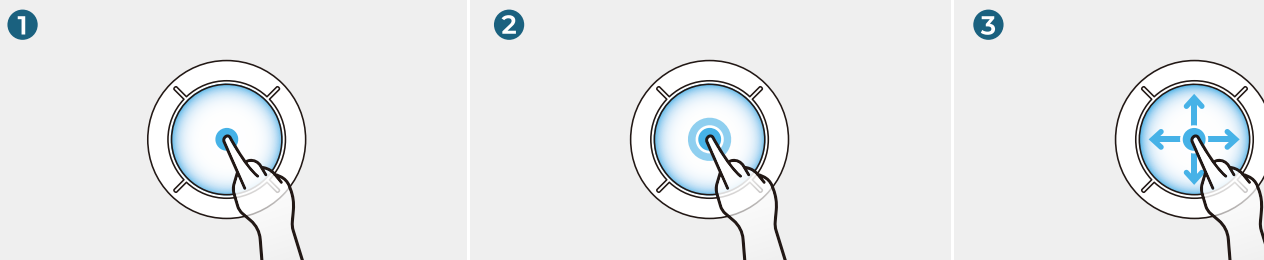
下にスワイプすると次のスライドに移動し、上にスワイプすると前のスライドに戻ります。

① + ② 前/次のスライドへ連続移動

下にスワイプ中に指が下の境界線を越えると自動的に次のスライドに移動し、上にスワイプ中に上の境界線を越えると自動的に前のスライドに移動し続けます。

■ PPTモード：ボタンとタッチパッドの組み合わせの使用方法

中央エリア



① 次のスライドに移動

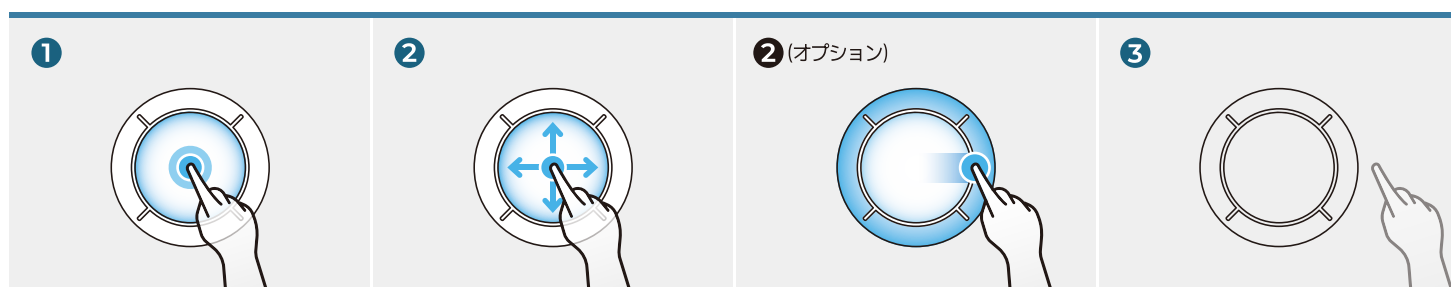
タップすると次のスライド画面に移動します。

② 次のスライドに移動

ダブルタップすると、タップと同様に次のスライドに移動します。

③ カーソル移動

タップ後にタッチを維持したまま指を移動すると、ポインターを動かすことができます。



① + ② + ③ ペン(蛍光ペン)で線を引く ペン/蛍光ペンがオンの場合にのみ動作します

線を引きたい位置でダブルタップした後、タッチを維持したまま指を動かすと、好きな形や線を描くことができます。完了後、指を離すと線引きが終了します。

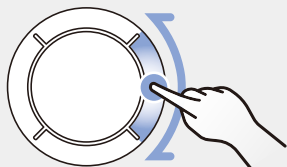
① + ② + ② + ③ ペン(蛍光ペン)を使って連続して直線を引く ペン/蛍光ペンがオンの場合にのみ動作します

線を引きたい位置でダブルタップした後、タッチを維持したまま指を動かすと、好きな形や線を描くことができます。その際、指が境界線を越えると、その方向に直線が自動的に引かれ続き、完了後に指を離すと線引きが終了します。

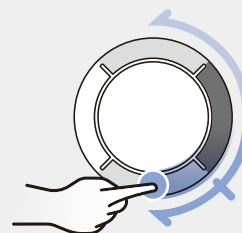
■ PPTモード：ボタンとタッチパッドの組み合わせの使用方法

右側エリア

①



②



① 【低速スクロール】前/次のスライドへ移動

下にスワイプすると次のスライドに移動し、上にスワイプすると前のスライドに戻ります。

① + ② 前/次のスライドへ連続移動

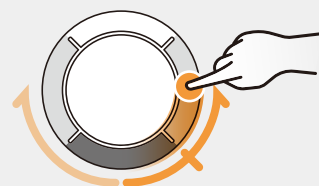
下にスワイプ中に指が下の境界線を越えると自動的に次のスライドに移動し、上にスワイプ中に上の境界線を越えると自動的に前のスライドに移動し続けます。

下段エリア

①



②



① ペン(蛍光ペン)で直線を描く ペン/蛍光ペンがオンの場合にのみ動作します

右にスワイプすると右に直線が引かれ、左にスワイプすると左に直線が引かれます。

① + ② ペン(蛍光ペン)で直線の連続描画 ペン/蛍光ペンがオンの場合にのみ動作します

右にスワイプ中に指が右側の境界線を越えると、自動的に右に直線が引かれ続け、左にスワイプ中に左の境界線を越えると、自動的に左に直線が引かれ続けます。

注意事項

安全のための注意事項

⚠ 警告 バッテリーが内蔵された製品で火災、爆発による事故発生及び製品が破損したり人体に傷害を与えることがあります。

- ・製品に衝撃を与えたり、損傷を与えないように使用または保管してください。
- ・認証された充電器を使用してください。
- ・充電器の接続部に液体、ほこり、金属などの異物が触れないようにする必要があります。
- ・煙や焦げた臭いが発生した場合は、直ちに使用を中止し、お問い合わせ先にご連絡ください。
- ・幼児やペットの口に入らないように注意してください。
- ・温度が低いか高い場合、製品が損傷したり、バッテリーの寿命が短くなる可能性があります

⚠ 警告 レーザーポインター機能を搭載したAir Surferには、レーザーポインターが内蔵されています。
そのため、他のレーザーポインター製品と同様に、けがや事故を防ぐために、以下の警告および安全指針を守ることが重要です。

レーザー放射線 - 直接目を照射しないでください。
はクラス2レーザー製品
CLASS 2 LASER RADIATION - DO NOT STARE INTO BEAM

出力: 1mW以下
本製品は1mW以下の出力で安全に設計されていますが、目に直接照射したり、凝視したりしないでください。

- ・レーザーポインターを人や動物の目や身体に直接照射しないでください。
- まぶしさ、一時的な視力障害、または長期的な損傷を引き起こすおそれがあります。
- ・鏡や反射する表面にレーザーを向けしないでください。反射した光も目に有害な場合があります。
- ・レーザーポインターは無生物の対象にのみ使用してください。おもちゃではありません。
- ・未成年者が保護者の監督なしにレーザーポインターを使用しないようご注意ください

使用時注意事項

- ・本製品は防水対応品ではないですので商品に水を掛けたり、水などの液体が混入しないようにしてください。
- ・ほこりなどの汚染や水のような液体にさらされない場所で使用または保管してください。
- ・自己修理または任意に分解した場合、サービスのサポートを受けることはできません。
- ・衝撃による破損時、無償期間中であっても修理の費用が請求されることがあります。
- ・正常なペアリングができない場合は、電源を切ってから再起動してからお試しください。
ワイヤレス機器の特性及びBluetoothバージョンの違いで失敗することがあります。
- ・Bluetooth無線距離は規格上最大10M以内で使用可能です。また障害物や同じ周波数帯域を使用する機器がWi-Fi信号の干渉により途切れる現象や電波混信が発生する可能性があります。
- ・本製品は使用環境により使用時間が異なる場合があります。
- ・バッテリーが内蔵されている製品ですので、車内や直射日光の当たる場所など、熱いところを避けて使用または保管し、適正温度を維持してください。
適正温度より高い、または低い温度で使用または保管する場合、バッテリー寿命が短縮されることがあります。

分類	ブルートゥース無線機器
製品名	Air Surfer Classic
モデル名	AC110P(レーザーポインター搭載)/AC110N(レーザーポインター非搭載)
ブルートゥース	5.0/2.4GHz
受信距離	10m
サイズ	51.3 x 101.5 x 14.2 mm
重さ	53g
バッテリー	リチウムポリマ
電源供給	5.0V / DC ±5%
送信電力	最大 10mw(EIRP)
保存温度	-15°C ~ +60°C
動作温度	-10°C ~ +40°C
構成品	Air Surfer Classic, 保証書, 簡易使用説明書
OSサポート	Windows 10 以上 / macOS 10.13 以上 Android 8 以上 / iOS 14 以上 / iPadOS 14 以上
認証番号	 020-240058
認証された商号	BLD Co., Ltd.
製品保証	購入日から1年間無償保証

※ 本製品は性能向上のため、デザイン及びスペックが事前予告なく変更されることがあります。

製品の品質保証

エアサーファー製品をお買い上げいただきありがとうございます。エアサーファーのすべての製品は、厳格な品質管理と生産工程で作られた製品であり、製造上の欠陥や通常の使用中に発生した不良については、本保証規定に基づいてサービスを受けることができます。

無償サービスの基準：

- 1) 製品の無償保証期間は製品購入日から12ヶ月です。
- 2) 保証期間内に正常な使用範囲内で発生した故障または機能上の欠陥が発生した場合、無償サービスを提供し、修理が不可能な場合、同一製品と交換サービスを提供します。

有償サービス基準：

- 1) 無償保証期間が過ぎた場合
- 2) 保証期間内であっても、以下のような原因による修理は有償で行います。
 - ・使用上の不注意や物理的圧力(移動、落下、衝撃、無理な動作など)による故障及び損傷の場合。
 - ・天災(火災、ガス被害、風水害、地震、落雷など)による故障及び損傷の場合。
 - ・購入時の領収書を紛失して、保証期間の有無が確認できない場合。

- ・製品を任意に分解・修理・改造した原因で発生した故障及び破損に対しては無償でのサービスはできかねますのでご了承ください。
- ・製品の故障が発生した場合、下記の弊社ホームページまたはカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

製品名(モデル名)	Air Surfer Classic(AC110P / AC110N)		
シリアル番号			
保証期間	製品購入日から1年		
顧客情報	お名前		電話番号
	E-mail		
	住所		
購入先	購入日		
	Off-Line先		
	On-Line先		
メモ			